



# 平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年7月28日

上場取引所 東

上場会社名 空港施設株式会社  
 コード番号 8864 URL <http://www.afc.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長  
 四半期報告書提出予定日 平成28年8月3日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 丸山 博  
 (氏名) 濱 隆裕

TEL 03-3747-0251

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	5,216	3.6	1,011	24.7	1,026	25.9	592	27.6
28年3月期第1四半期	5,032	△3.0	810	△16.1	814	△33.7	464	△36.0

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 267百万円 (△50.1%) 28年3月期第1四半期 536百万円 (△45.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	11.47	11.46
28年3月期第1四半期	8.98	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第1四半期	86,759	51,563	57.4	963.46
28年3月期	85,214	51,644	58.5	965.69

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 49,772百万円 28年3月期 49,888百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
28年3月期	—	6.00	—	6.00	12.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	6.00	—	6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	10,850	5.0	1,680	7.2	1,610	4.7	1,040	17.5	20.13
通期	21,630	4.5	3,490	18.5	3,290	3.7	2,130	10.1	41.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、[添付資料]3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期1Q	54,903,750 株	28年3月期	54,903,750 株
② 期末自己株式数	29年3月期1Q	3,242,974 株	28年3月期	3,242,974 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期1Q	51,660,776 株	28年3月期1Q	51,661,147 株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料]2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	3
4. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

平成28年度第1四半期における我が国経済は、日銀によるここ数年来の金融緩和に加え、1月下旬からのマイナス金利政策が継続され、所得・雇用環境の改善を背景に緩やかな回復が見られるものの、中国、欧州や資源国の景気が下振れしている中で、国内では4月中旬に発生した熊本・大分地震の影響で九州経済が停滞し、さらに世界的にもたび重なるテロによる混乱に加え、6月中旬の英国のEU離脱の動きに伴い一段と円高、株安が進行し、我が国景気の回復にも足踏みが見られる状況にあります。

航空業界におきましては、国際線の訪日旅客の拡大が続いておりますが、国内線は若干減少し、燃料コストも下げ止まり傾向にあります。

また、国際・国内ともLCCの伸長や新幹線との競合等による厳しい競争環境にあり、各社とも路線ネットワークの拡充や燃費効率が優れた新鋭機材の増強、施設の集約化を行う等、あらゆるコスト削減にも取り組んでいるところであります。

このような経済情勢のもと、当社グループ（当社および連結子会社）の当期連結業績につきましては、賃貸物件の一部で入居が進んだこともあり、売上高は5,216百万円（前年同期比3.6%増加）、営業利益は1,011百万円（同24.7%増加）、経常利益は1,026百万円（同25.9%増加）、親会社株主に帰属する四半期純利益は592百万円（同27.6%増加）となりました。

セグメント別の業績は、次の通りであります。

## ①不動産賃貸事業

不動産賃貸事業は、東京国際空港においてパイロット訓練施設等の入居や大阪のりんくう国際物流センターの入居率が改善したこと、及びシンガポールの子会社の売上が拡大して来たこと等に伴い、売上高は3,898百万円（前年同期比4.2%増加）となり、営業利益は678百万円（同31.1%増加）となりました。

## ②熱供給事業

熱供給事業は、連結子会社の東京空港冷暖房棟による東京国際空港沖合地区の地域冷暖房売上が堅調に推移し、売上高は747百万円（前年同期比0.1%増加）となり、電気料、燃料ガスの値下がり等もあって、営業利益は299百万円（同16.8%増加）となりました。

## ③給排水運営その他事業

給排水運営その他事業は、東京国際空港の乗降客数の増加に伴い給排水の売上が堅調に推移し、岐阜瑞浪の太陽光発電事業が通年化したこと等により、売上高は570百万円（前年同期比4.5%増加）となったものの、減価償却費の増加で営業利益は32百万円（同10.1%減少）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、シンガポール子会社における借入金の増加等により、前連結会計年度末比1,544百万円増加の86,759百万円となりました。

## (負債)

負債は、シンガポールでの借入の増加に加え、国からの国有財産使用料（地代）が6月末現在未請求であるため、概算で未払費用に計上していること等により、前連結会計年度末比1,625百万円増加の35,195百万円となりました。

## (純資産)

純資産は、有価証券評価差額金の減少等により、前連結会計年度末比80百万円減少の51,563百万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は57.4%と前連結会計年度末に比べ、1.2ポイント減少しました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年5月12日付の平成28年3月期決算短信〔日本基準〕（連結）で発表いたしました平成29年3月期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	4,974,638	8,294,815
受取手形及び売掛金	1,006,211	1,320,299
有価証券	1,000,000	-
リース債権及びリース投資資産	3,874,634	3,741,030
営業貸付金	5,392,481	4,908,625
原材料及び貯蔵品	13,083	13,504
繰延税金資産	165,175	165,175
その他	141,027	114,310
<b>流動資産合計</b>	<b>16,567,252</b>	<b>18,557,762</b>
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物(純額)	45,110,286	44,416,764
機械装置及び運搬具(純額)	5,053,144	5,115,530
工具、器具及び備品(純額)	38,910	37,278
土地	9,592,528	9,592,528
建設仮勘定	1,562,242	2,116,978
<b>有形固定資産合計</b>	<b>61,357,112</b>	<b>61,279,081</b>
無形固定資産	25,064	25,315
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	5,976,316	5,455,439
長期貸付金	3,429	3,278
繰延税金資産	468,895	635,135
退職給付に係る資産	198,997	189,964
その他	652,251	648,056
貸倒引当金	△34,567	△34,567
<b>投資その他の資産合計</b>	<b>7,265,322</b>	<b>6,897,307</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>68,647,500</b>	<b>68,201,704</b>
<b>資産合計</b>	<b>85,214,753</b>	<b>86,759,466</b>

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,114,793	637,030
短期借入金	4,379,428	4,351,959
未払金	519,280	453,836
未払法人税等	488,020	329,038
未払費用	269,075	1,121,029
前受収益	948,317	1,067,227
賞与引当金	131,496	67,314
役員賞与引当金	25,880	12,148
有形固定資産撤去費用引当金	223,321	128,486
その他	363,151	555,427
流動負債合計	8,462,765	8,723,497
固定負債		
長期借入金	19,621,404	20,990,577
長期預り保証金	5,083,361	5,079,747
長期未払金	394,749	395,537
退職給付に係る負債	5,370	6,129
役員退職慰労引当金	2,436	-
固定負債合計	25,107,322	26,471,991
負債合計	33,570,088	35,195,489
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,826,100	6,826,100
資本剰余金	6,982,920	6,982,920
利益剰余金	35,418,621	35,701,086
自己株式	△1,562,688	△1,562,688
株主資本合計	47,664,953	47,947,418
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,234,058	1,879,422
為替換算調整勘定	△10,292	△53,973
その他の包括利益累計額合計	2,223,766	1,825,448
新株予約権	29,359	29,359
非支配株主持分	1,726,586	1,761,750
純資産合計	51,644,665	51,563,977
負債純資産合計	85,214,753	86,759,466

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	5,032,958	5,216,170
売上原価	3,804,331	3,779,624
売上総利益	1,228,626	1,436,545
販売費及び一般管理費		
役員報酬	61,632	68,877
給料及び賞与	108,647	106,202
賞与引当金繰入額	41,994	43,044
役員賞与引当金繰入額	12,940	12,148
旅費交通費及び通信費	19,195	28,070
租税公課	27,548	27,305
減価償却費	7,984	1,738
その他	138,106	138,052
販売費及び一般管理費合計	418,048	425,439
営業利益	810,578	1,011,106
営業外収益		
受取配当金	72,940	113,134
受取手数料	18,269	25,203
その他	28,172	36,899
営業外収益合計	119,382	175,237
営業外費用		
支払利息	75,360	84,322
固定資産撤去費用	9,992	5,070
為替差損	2,188	70,484
減価償却費	27,370	-
その他	174	195
営業外費用合計	115,085	160,072
経常利益	814,875	1,026,272
特別利益		
固定資産売却益	6,707	-
特別利益合計	6,707	-
特別損失		
固定資産除却損	7,204	931
特別損失合計	7,204	931
税金等調整前四半期純利益	814,378	1,025,341
法人税等	292,631	359,417
四半期純利益	521,746	665,923
非支配株主に帰属する四半期純利益	57,573	73,493
親会社株主に帰属する四半期純利益	464,172	592,429



(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
四半期純利益	521,746	665,923
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	53,401	△354,636
為替換算調整勘定	△39,124	△43,681
その他の包括利益合計	14,276	△398,317
四半期包括利益	536,023	267,605
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	478,449	194,112
非支配株主に係る四半期包括利益	57,573	73,493

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。